

## 2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 1 月 5 日作成)

小委員会名	Evidence Based Design 小委員会		主 査 名：山田 崇史 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (設計計画・構法計画運営委員会)		委員長名：清家 剛 主 査 名：小見 康夫
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2024 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本小委員会は、「設計技術」の根本に立ち返り、設計に役立つ技術に注目し、中でも「Evidence-Based Design (根拠に基づく設計)」として、技術とその実践プロセスの体系的な理解に努める。関連研究とそれを用いた設計技術を整理し、その普及に努める。</p> <p>初年度：設計の研究事例の収集・整理を行い、企画がまとまった段階で公開研究会等を開催する。</p> <p>2 年度：初年度の課題を継続するとともに、具体的事例から抽出される対象、観点、方法論に基づいた EBD の概念を整理する。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	<p>主査：山田崇史 (近畿大学)</p> <p>幹事：那須聖 (東京工業大学)、岸本達也 (慶應義塾大学)</p> <p>委員：岡本和彦 (東洋大学)、伊藤俊介 (東京電機大学)、加藤彰一 (エフエムメトリクス)、金子弘幸 (鹿島建設)、熊澤貴之 (茨城大学)、倉斗綾子 (千葉工業大学)、齋藤敦子 (コクヨ)、高松誠治 (スペースシンタックス・ジャパン)、藤原紀沙 (芝浦工業大学)、本間健太郎 (東京大学)、門内輝行 (大阪芸術大学)、吉村英祐 (大阪工業大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2022 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	<p>公開研究会「ワークライフの多様性を支える人間環境デザイン～ウェルビーイングへ繋がる空間のエビデンス～」</p> <p style="text-align: right;">参加者数 37 名</p>
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<p>課題〈EBD に共通する方法論および適用範囲の整理〉と〈EBD の具体的事例の収集と Evidence の整理〉に関して小委員会を開催し、EBD の提要範囲の多様性を確認した。EBD 研究の可能性として、ウェルビーイングに関わるテーマを開拓し、公開研究会の開催に至った。</p>
委員会活動の問題点 ・課題	<p>1. 活動成果の情報発信</p> <p>2. 本小委員会のテーマに関心のある外部招聘者の選定および委員の発掘</p>